

大空

平成20年 第3号

発行者 西紋病院	編集 情報部会
〒763-0052 香川県丸亀市津森町595 TEL (0877) 22-5205	



理事長 西紋 孝

混沌とした戦後の荒廃真っ只中で卒業を迎えた私は、如何に進むべきかを定めることで悩みました。今までの生活をし、学び且つ教えられて来た社会のあり方が180度転換してしまった世界に自分が果たして適応していけるかと言う事が最大の難問でした。敗戦のショックで索漠とした人間像の確立に最も必要なものは人々のこころのあり方であると考え、大学の精神科教室の門を叩いたのが、私の現在ある一因でもあります。

現在の地に精神科病院を設立して50数年、西紋病院存在のための基本的な考え方として次の2点を守って来ています。

- 1) 誠実：『真金は鍍せず』、又『誠は天の道なり。之れを誠にするは、人の道なり』という言葉があります。前者は「まことの黄金はめっきしていない。まことの才能のある人はうわべを飾る必要がない」という事、後者は「天道の運行には一つの誤りもない。春が過ぎれば夏が来、夏が過ぎれば秋が来る。夜が過ぎれば昼となり、昼が過ぎれば夜となる。だから『誠は天の道なり。』という。しかし多くの人間には私心が働いて、天道にそむきがちである。そこで努力して天道、すなわち、誠を我が身に実現するのが人間の道である。」という意味です。“誠心誠意”人の道を歩むべく努力をすれば黄金の輝きが現れて来るものである。
- 2) 中和：四書の中の中庸から『中和を致して天地位し、万物育す。』という言葉があり、法人設立の際もこの言葉を選びました。「中和の道を実現すれば天地貴賤の位も正しくなり、万物はみな正常に発育を遂げるものである。」という意味で、このうち「中」は「ほどよいこと」、喜怒哀楽の中庸をえたものをいい、「和」は「事を行っていく場合、和やかにやっていく事」を言います。従ってすべての人達が融和の心をもって接すれば、自然に病院は発展していくものである。

“理念”実現のため、原則として、心のこもった、人を診（看）る医療を理想としています。

2病棟（急性期閉鎖病棟）

病床数 40床



2病棟看護師長
三好 英治

2病棟は急性期閉鎖病棟として、急性期にある患者さんを対象に入院治療を行っています。閉鎖病棟では日中も各扉が施錠されていますが、これは入院患者さんの安全を確保するためであり、各種プログラムを計画・実施し、開放的で快適な療養環境を提供するように日々努力しています。また、様々なコ・メディカルスタッフとも連携をとり、チーム一丸となって入院患者さんに関わるようにしています。

下の写真を見てもらってもわかるように外出やお楽しみ会などのさまざまなレクリエーション活動も行っています。病棟のレクリエーション活動は壁新聞「つつじ通信」で報告するようにしています。

平成19年11月22日 お楽しみ会

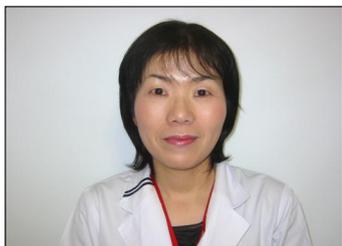
バイキング形式で楽しくおいしく食べたよ。



平成19年11月27日 菊花展に行きました。

‘花まるうどん’でうどんも食べたよ。





栄 養 部

管理栄養士 2名、栄養士 2名
調理作業員 9名

《栄養部の理念》

「こころのこもった安全な食事作り」

Heart (愛情)、Head (頭脳)、Hand (技術)

Heal (癒し)、Safety (安全性)

栄養部係長

中川 量子

《栄養部の目標》

患者さん個々の病状を把握し、安全な食事の提供を心がけています。彩りよく、季節感あふれる選択メニューを充実させ、食べる楽しみを感じる快適な食事作りを目指しています。



食事の大切さを知り実践するために、病棟・デイケアで栄養教室や料理教室を通して、社会復帰を目指す患者さんに食のサポートをしています。また、個別栄養指導も実施していますので、お困りの方は主治医にご相談の上、お気軽に声掛けください。

「大 空」 作品発表

2008年 春号題字

大空

1位 No.34 23票

大空

2008年 夏号題字

2位 No.6 21票

2008年 秋号題字

大空

3位 No.42 15票

おおぞら

2008年 冬号題字

3位 No.7 15票

ふれあいソフトバレーボール大会

「さぬき映画祭」が2回目を迎え、今回は「二十四の瞳」を上映しました。
普段経験できない大画面に大音量で感動の名作を堪能したことと思います。



勝利だ！バンザイ



秋季大運動会



クリスマス会



♪ピアノとヴァイオリン
夢の共演♪



2病棟: コーラス



デイケア: 人形劇



1病棟: コーラス



3病棟: コーラス



1病棟: 3匹の子ブタ

○ 編集後記 ○

あけましておめでとうございます。深遠早々に第3号（新春号）が無事発行され、皆様の元まで届き、大変嬉しく思います。

9月28日開催のソフトバレーボール大会では雪辱を晴らせず、3位に終わりましたが、選手・応援が一丸となって戦いぬけたことは良かったと思います。

今後も取り上げて欲しい話題などがありましたらご意見箱の方へ投函いただきますようよろしくお願いいたします。今後も皆様と一緒に紙面づくりをしていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

情報部会

春号は3月頃に発行予定！

次号は3病棟、薬剤部の紹介を掲載します。ご期待下さい。また、俳句や詩なども募集しています。掲載希望の方はスタッフまでお気軽に声掛けくださいますようお願いいたします。